

問1 フランスなどのEU加盟国の多くでは、隣り合う国との境界において、パスポートの提示といった厳しい審査を受けることなく自由に国境を通過することができます。このような「移動の自由」が保障されている背景にある、EUの主な目的は何ですか。

(2022年 奈良公立入試 類似)

1. 域内での労働力の移動や観光を活性化させ、経済や社会の統合を深めるため。
2. 全ての加盟国で公用語を統一し、各国の文化的な差をなくすため。
3. 国境付近に軍隊を配置することで、域外からの不法入国を軍事的に防ぐため。
4. 各国が独自の関税を設定し、特定の国内産業を保護する権利を強化するため。

問2 ある国の農業統計において、人口一人あたりのオリーブ生産量が82.2kgと非常に高い数値を示しています。このような特色が見られる地域の気候と農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛知公立入試 類似)

1. 夏季の降水量が極端に少ないという気候条件に適応した、耐乾性の高い作物を中心に栽培している。
2. アルプス山脈以北の冷涼な平野部が広がっており、広大な土地を活用した大規模な混合農業が行われている。
3. 年間を通じて降水量が平均しており、牧草の生育に適しているため、乳牛の飼育を主目的としている。
4. 冬季の厳しい寒さに耐えるため、高度な温室設備を利用した施設園芸農業が古くから発達している。

問3 ロシア連邦の西側に位置し、北極海側から南へと南北に伸びることで、地理的にヨーロッパ州とアジア州を分ける境界線としての役割を果たしている山脈は何ですか。 (2024年 和歌山公立入試 類似)

1. ウラル山脈
2. アルプス山脈
3. ヒマラヤ山脈
4. アンデス山脈

問4 ヨーロッパ各国における、ヨーロッパ連合（EU）への加盟状況と共通通貨ユーロの導入状況について述べた文として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 大阪公立入試 類似)

1. スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。
2. スペインは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。
3. オランダは、EUには加盟しておらず、独自の通貨を使用している。
4. イギリスは、EUを離脱するまでの間、共通通貨としてユーロを使用していた。

問5 イタリアの農業統計において、小麦の生産量が米の生産量を大きく上回っている状況があります。この農業的な特徴が、イタリアの食文化にどのような影響を与えていると考えられますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)

1. 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。
2. 米の生産が困難なため、とうもろこしを主食としてそのまま食べる文化が中心である。
3. オリーブの栽培に特化しているため、穀物を全く摂取しない食生活が一般的である。
4. 寒冷な気候で育つライ麦の生産が多いため、黒パンを主食とする文化が普及している。

問6 ロシアは広大な国土に豊富な鉱産資源を有しており、国の経済においてエネルギー資源の輸出が重要な役割を担っています。ロシアにおける石油や天然ガスの輸出状況について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 沖縄公立入試 類似)

1. 石油や天然ガスを輸送するためのパイプラインが敷設されており、主にEU（欧州連合）諸国へ輸出している。
2. 採掘された資源のほとんどは国内の大都市での消費に回され、近隣諸国への輸出は厳しく制限されている。
3. EU諸国から石油や天然ガスを輸入し、国内の工業地帯に供給することで工業化を進めている。
4. 広大な国土を移動させるために鉄道輸送が主軸となっており、パイプラインによる国外への輸出は行われていない。

問7 スイスにおける言語の使用状況を説明した資料において、人口の約3分の2を占める最も主要な言語と、それに次いで広く話されている2つの言語の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)

1. 最も多いのがドイツ語で、他にフランス語やイタリア語が話されている。
2. 最も多いのがフランス語で、他にドイツ語や英語が話されている。
3. 最も多いのがイタリア語で、他にドイツ語やロシア語が話されている。
4. 最も多いのがドイツ語で、他にロシア語やスペイン語が話されている。

問8 ヨーロッパの地中海沿岸など、夏に乾燥し冬に一定の降水がある温暖な気候を活かした「地中海式農業」において、オリーブやぶどうと並んで栽培される代表的な農作物はどれですか。日本においても、愛媛県や和歌山県などの温暖な地域で盛んに生産されているものを答えなさい。 (2020年 岐阜公立入試 類似)

1. みかん
2. りんご
3. うめ
4. ぶどう

答え合わせ・解説

問1	答え 1 域内での労働力の移動や観光を活性化させ、経済や社会の統合を深めるため。	EU（欧州連合）は、モノ・サービス・資本に加えて「人」の移動を自由にすることで、加盟国全体を一つの大きな市場や社会として機能させることを目指しています。国境を越える際の心理的・時間的な壁を取り払うことは、経済の活性化だけでなく、ヨーロッパ市民としての連帯感を高める役割も果たしています。
問2	答え 1 夏季の降水量が極端に少ないという気候条件に適応した、耐乾性の高い作物を中心に栽培している。	人口一人あたりのオリーブ生産量が極めて高いというデータは、地中海沿岸の国々で盛んな地中海式農業の特色を反映しています。この地域では夏季の乾燥が厳しいため、乾燥に強いオリーブなどが主要な農作物となります。デンマークなどで盛んな酪農や、ドイツなどで見られる混合農業とは、気候条件も栽培作物も明確に異なります。
問3	答え 1 ウラル山脈	ロシア国内を南北に貫くこの山脈は、古くからユーラシア大陸をヨーロッパとアジアの2つの州に分ける自然の境界とされてきました。標高はそれほど高くありませんが、州の区分を理解する上で世界地理における非常に重要な指標となります。
問4	答え 1 スウェーデンは、EUには加盟しているが、ユーロは導入していない。	ヨーロッパ各国は統合の度合いが異なります。スペインやオランダは、EU加盟国でありユーロも導入している国々です。イギリスはかつてEU加盟国でしたが、加盟中も独自の通貨であるポンドを使用し続けており、ユーロは導入していませんでした。スウェーデンは、イギリスと同様にEU加盟国（2023年時点）でありながら、ユーロを導入していない代表的な国の事例です。
問5	答え 1 生産量の多い小麦を主原料とした、パスタやピザを食べる文化が定着している。	イタリアでは北部の平野部などで小麦の栽培が盛んであり、統計上も米など他の穀物に比べて生産量が多いことが示されています。このため、収穫された小麦を粉にして加工するパスタやピザが、国の代表的な食文化として発展しました。
問6	答え 1 石油や天然ガスを輸送するためのパイプラインが敷設されており、主にEU（欧州連合）諸国へ輸出している。	ロシアは世界有数の原油・天然ガスの産出国であり、その輸出は国家の財政を支える重要な柱となっています。シベリアなどの産地から、陸上に網の目のように張り巡らされたパイプラインを通じて、エネルギー需要の高いEU諸国へと資源が送られています。このエネルギー供給を通じた経済的結びつきは、ロシアとヨーロッパ諸国の関係において非常に大きな意味を持っています。
問7	答え 1 最も多いのがドイツ語で、他にフランス語やイタリア語が話されている。	スイスでは全人口の約3分の2がドイツ語を使用していますが、西部ではフランス語、南部ではイタリア語といったように、隣接する国の言語がその地域で主に使われています。このように、一つの国内で地域によって主要な言語が異なるのがスイスの特徴です。
問8	答え 1 みかん	地中海式農業は、夏の乾燥に強い作物を栽培するのが特徴です。この農業では、乾燥に強いオリーブや、コルクがし、そして柑橘類が主に育てられています。日本では、この性質を持つ農作物として、温暖な気候と水はけの良い傾斜地を活かした愛媛県や和歌山県などが主要な産地となっており、特に冬の代表的な果実として親しまれています。